

令和2年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 事業概要書

事業名： 秩父産材を活用した木育教材クミノの制作

団体名： 株式会社川崎商店



事業の目的・内容

新たな木育教材を、秩父地域と荒川流域にある埼玉県や東京都の各自治体や姉妹都市等に対して展開し、秩父地域を中心とした林業の取り組みを広く伝えることで、木材利用・普及啓発につなげる。



今までの活動状況

全国で輪が広がっている木育教材であるクミノを秩父産材で制作し、刻印された樹種や産地の画像情報を NEC ネクサソリューションズの被写体認識基盤サービスに登録し、ICT 技術を活用した木育教材として利用できるようにした。



秩父産材で制作した新たな木育教材クミノを、秩父地域森林林業活性化協議会に加え、姉妹都市である東京都豊島区・荒川区にも配布し、秩父産材クミノと被写体認識基盤サービスを連携させた新たな木育教材として活用する方法を紹介した。

木育を通じて秩父産材に親しみを持ち、他の木工品や家具等でも秩父産材の利用機会を創出する提案が進められる下地作りとして、林野庁やみなとモデル事務局など関係団体への説明を実施した。



これからの活動・行事

今後は、秩父産材クミノを活用した森林環境教育やワークショップなどの具体的な取り組みを、荒川区立あらかわエコセンターなど、姉妹都市を中心として進め、活動を広く展開していく予定。

秩父産材クミノを、幼稚園・保育園、小中学校、郷土資料館・図書館・公民館等、広く地域住民が集う施設に配備することで手軽で身近な木育の機会を持ち、ICT を活用し最新のアクティブラーニングツールとして、アフターコロナにも対応した先進的な木育活動の取り組みとして推進していきたい。